

ジョブコーチ支援サービスのご案内



ジョブコーチ支援とは



- 障害のある方が働く企業に一定期間ジョブコーチが訪問し、本人と企業の双方に支援を行うサービスです。
- 本人に対しては「職場適応に向けた助言・援助」を、企業に対しては「雇用管理に関する助言」を行います。特に、障害のある方を直接指導、サポートする担当者に対して、具体的なノウハウをお伝えします。
- ジョブコーチがいなくても、本人と職場の方が安心して働ける環境づくりを支援します。



ジョブコーチ支援の内容



- 本人、企業のニーズに合わせたオーダーメイド型サービスです。
- 課題や適応状況に合わせて、支援期間、訪問頻度、支援内容等をご提案します。支援終了後は、必要に応じてフォローアップを行います。

(本人)

「作業が覚えられない」
「ペースがつかめない」
「ミスがでる」等

(企業)

「教えても習熟しない」
「指導方法に悩む」
「任せる職務が
分からない」等



作業場面介入型

- 集中的に企業を訪問し、本人の作業遂行の状況や職場環境について確認します。
- 本人に適した仕事のやり方や指導の仕方等について、本人と企業に助言・援助を行います。
- 工作上必要なコミュニケーションに関する助言・援助を場面に応じて行います。

(本人)

「コミュニケーションが不安」
「仕事と健康の両立をしたい」等

(企業)

「心身の安定に努めてほしい」
「職場に必要な配慮を知りたい」等



相談支援中心型

- 本人や企業との相談支援を中心に行い、本人と企業のコミュニケーションを円滑にしていきます。
- 本人に対しては疲労やストレスのセルフケアに関する助言、企業に対しては職場内のラインケアに関する助言を行います。

※ 相談状況により、作業場面への介入も可能です。